

鎌倉市の農業に関する課題（農業振興ビジョン）

- ・ **継続**は現行ビジョン策定時からの課題
 - ・ **新規**は改定時に検討を要する課題
- 1 鎌倉ブランドについて、正しい情報発信が不十分である。**継続**
 - 2 生産履歴をつけていることなど、新鮮・安心・安全の取組が、消費者に届いていない。**継続**
 - 3 農家に6次産業化を進めるだけの能力が不足している。**継続**
 - 4 後継者不足で、農家の高齢化から遊休化が進む農地がある。**継続**
 - 5 後継者不足で、高齢化の農家が増えている。**継続**
 - 6 農家から、高齢になり耕作ができない、相続で農地を取得したが耕作ができない等の相談が寄せられている農地がある。**継続**
 - 7 令和4年に、30年が経過する生産緑地地区の買取申出が可能となることによる、生産緑地地区の減少が見込まれる。**継続**
 - 8 有機農業推進の可能性について検討。**新規**